オリジナル教材

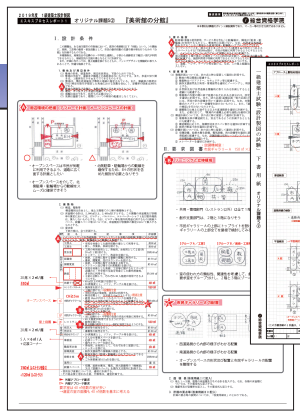
毎年改訂 新傾向・法改正・学会規準の改定にも完全対応
当学院の教材は「毎年改訂」!! 常に最新の試験傾向に対応しています!!

設計製図用教材

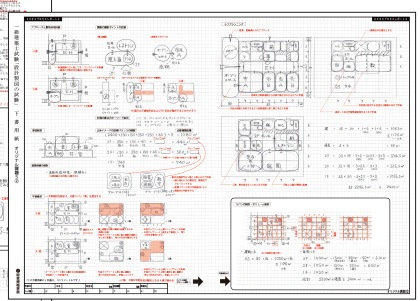
エスキスプロセスレポート

課題文の読みとりからエスキス完成に至るプロセスを解説

この教材は、アプローチや周辺環境をふまえた建物配置から検討を加え、さらに数段階のブラッシュアップを重ねてエスキス完成に至るまでのプロセスを解説したもの。エスキスのプロセスを分解し、手順化した当学院のオリジナル・メソッドにより、受講生一人ひとりが独自のプランを完成させるために必要な考え方の手順を体得するための教材です。課題文を正しく読み取るための設計条件の解釈の仕方も、わかりやすく解説しています。



課題文の読み取り方をわかりやすく解説。攻略のための留意点や、課題の特色に応じたプランの立て方、設計条件の解釈の仕方等、ポイントとなる箇所をわかりやすくまとめています。



周辺環境から大枠をイメージし、立体構成などの検討を重ねた上で、エスキス完成に至るまでのプロセスをビジュアルで解説。"考え方"のノウハウをつかみます。

課題対策資料

当年度用途を効率的に学習するための教材

当年度の設計製図試験課題について、出題背景や建物の機能・構成、所要室、法規・構造計画・設備計画の留意点等、「当年度用途」に特化した攻略ポイントを解説しています。

設計製図テキスト

試験攻略に必要な基本的知識を習得

設計製図試験の概要から、計画の進め方、エスキスの基本、構造・設備等の基礎知識に至るまで、試験において必要な建築的常識をわかりやすく解説した教材です。巻末の作例集には、作図に必須となる表現例を各種掲載しています。

改訂ポイント

- ☑不合格者に多く見られた法規に対する理解不足を解消できる内容に!
- ☑今後試される法規も想定!
- ☑どのような課題にも対応可能な学院オリジナルのエスキス手法もバージョンUP!

正しい図面の描き方

道具の使い方や効率的な作図手順を理解する

用具の使い方等の作図の基礎知識に加え、きれいな図面を効率的に仕上げるための正しい作図手順を掲載しています。設計製図試験は、「手描き」による実技能力も問われているため、基本の型となる作図手順を習得することにより作図密度の向上を図ります。

改訂ポイント

- ☑作図速度・精度・密度のレベルアップに向けた正しい作図法による作図力養成を目的とした改訂を実施!

記述解答のための基礎知識

要点記述のための基礎知識を習得

設計製図試験における「計画の要点等」の重要性や、記述における文章作成の基本、正しい記述の手順等を解説。また、令和2年度の本試験の設問を徹底検証し、適切な答案を書く方法を解説しています。

改訂ポイント

- ☑記入必須となった計画の要点におけるイメージ図の表現方法や不適切な例を具体的に掲載!

設備計画ガイドブック

設備方式やシステム等を正しく理解

設備方式やシステム等を正しく理解し、設備計画の選定や記述内容をより説得力のあるものとするための教材。図やイラストが満載で、設計製図試験に必要な設備の知識をわかりやすく学べます。

改訂ポイント

- ☑年々専門化する本試験の空調計画に対応! 空調方式の追加や外気処理空調機の解説強化など、より最新の設備情勢を踏まえた内容に改訂!

基準点クリアファイル

設計の根幹となる知識を習得

建物の空間構成等に関する動線(人の流れ)や吹抜け空間のねらいと効用など、どのような建物を計画する場合でも変わらない「共通理念」をわかりやすく解説。『設計製図テキスト』に掲載されていない内容も掲載しています。

記述解答トレーニング

「計画の要点等」の記述力を強化

3段階のステップアップ方式で、「適切な文章構成」「キーワードの展開」「実践編」と順序良く学び、さらにトレーニングを重ねることで、記述力の強化をはかります。

本試験課題集

過去19年分の本試験課題を分析

平成15年度～令和3年度までの19年分の本試験課題の課題文と、試験実施機関が発表した標準解答例および当学院の参考解答例を掲載。課題文の読み取り練習(課題文で定められている条件が解答例ではどのように表現されているのか)として使用したり、自分のプランと標準解答例との比較を行うプランニング練習教材として使用します。

※教材の内容・表記方法は、カリキュラム強化のため変更する場合があります。写真は過年度版です。